
スポッテッドガーとセネガルの ～ スポガーの受難～

オトシンプレコ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スポッテッドガーとセネガルのくスポガーの受難く

【Nコード】

N0904D

【作者名】

オトシンプレコ

【あらすじ】

ある町で飼われているスポッテッドガーのグチとスポッテッドガーとポリプテルス・セネガルの生活の中でのやりとり

俺の名前はスポガー、とある町で飼われている、スポットッドガー
バイクだ。

なにもしなくても飯が毎日二回は出てくるからなに不自由なく生活
出来るんだけど、

二週間前までの飯は俺の大好物のメダカだったんだか、最近の飯は
主人がケチって人工飼料しかくれない、
たまには生きた魚が食いてえなあ。

ところで俺にはお気に入りの場所がある。浮かんでいる水草の陰が
俺のお気に入りの場所である。そのお気に入りの場所に今日もアイ
ツが突っ込んでくる！

俺が飼われている同じ水槽にいるポリプテルス・セネガルスのおメ
イだ！アイツはいつも俺が和んでいる、お気に入りの場所に突っ込
んでくる！

メディ

「苦しいー！

ちよつとどいてー！！ふう、やっと息ができた。あ、邪魔だった
？」

スポガー

「邪魔どころじゃねえよ！

いつもいつも、俺が和んでいるところに突っ込んで来やがって、落
ち着いて漂うことも出来やしねえ！」メディ

「イヤー、ゴメンね。息が苦しくなって慌てちゃうんだ。それで君
に迷惑かけて悪いと思っているよ。」

スポガー

「それだけ、じゃねえだろ！いつも、主人から飯もらいたいからっ
て媚び入りやがって、そのたびにお前が動くところちまでとばっち
り受けるじゃねえか！」

メデイ

「イヤー、ゴメンね。でもやっぱり主人からご飯もらいたいから、ついアピールしちゃって。」いつもこんな感じだ

主人がもう少し大きな水槽にしてくれれば少しはマシになるんだろうが、まあ、それまではこんな受難がいつまでも続くのだろう。

そんなこといつてたらまた、うわ!!

スポガー

「お前、いいかげんにしろよ!いつも!」

メデイ

「イヤー、ゴメンえ〜。」

終

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0904d/>

スポッテッドガーとセネガルス の ～スポガーの受難～

2010年12月18日02時18分発行